

JST戦略的イノベーション創出推進プログラム（S-イノベ）シンポジウム

80代でもこころは現役、いきいき外出の実現に向けて

「高齢者の自立を支援し安全安心社会を
実現する自律運転知能システム」

平成28年9月8日(木) 14:00～17:00

会場：東京大学工学部2号館213号室（東京都文京区本郷7-3-1）
（http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_03_j.html）

高齢者が自立して元気に生活していくためには安心安全な移動手段が欠かせず、中でも自動車は日常の足として大変重要です。そこで、センサー技術、危険予知判断技術、危険回避技術などの研究開発とともに、システムの実証実験により効果評価や社会的受容性の検証を行うことで、高齢者の運転能力の低下をバックアップし、事故を回避する自律運転知能を持つ自動車の研究開発とその市販化を目指しています。平成22年度からプロジェクトを推進し、現在ステージⅡに入っています。そのステージⅡの成果報告として、以下のようにシンポジウムを開催いたしますので、皆様のご参加をお願い申し上げます。

プログラム（※ 開場 13:00 ～）

14:00 産学連携国家研究戦略

有本 建男（科学技術振興機構）

14:20 運転支援・自動運転の技術動向

奥地 弘章（トヨタ自動車(株) 常務役員）

15:00 自動運転研究における S-イノベプロジェクトの位置づけ

永井 正夫（日本自動車研究所 所長，東京農工大学 名誉教授）

15:30 休憩

15:40 高齢社会プロジェクト

伊福部 達（プログラムオフィサー，東京大学 名誉教授）

16:00 S-イノベステージⅡ 成果報告「高齢者のための自律運転知能システム」

井上 秀雄（プロジェクトマネージャー，神奈川工科大学 教授）

16:45 まとめ

鎌田 実（東京大学 教授）

17:00 閉会

参加申し込み方法（参加費：無料） ※電子メールにて、下記にお申し込みください。

e-mail: y-saito@cc.tuat.ac.jp 担当者：齊藤裕一（東京農工大学 特任助教）

定員150名。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

（会場準備に伴う人数把握のため、事前の登録をお願いいたします。）

主催：国立研究開発法人 科学技術振興機構

WEBサイト：<http://web.tuat.ac.jp/~s-innova/>

企画：研究開発テーマ「高齢社会を豊かにする科学・技術・システムの創成」

高齢者の自立を支援し安全安心社会を実現する自律運転知能システム

トヨタ自動車(株)，東京農工大学，東京大学，神奈川工科大学，(株) 豊田中央研究所，(財) 日本自動車研究所

協賛：公益社団法人 自動車技術会

企画協力：自動車技術会 アクティブセイフティ部門委員会

問い合わせ先：東京農工大学ポンサートン ラクシンチャランサク，齊藤 裕一

TEL: 042-388-7397（ポンサートン），7088（齊藤）

※プログラムは講師、会場の都合で
予告なく変更となる場合があります。